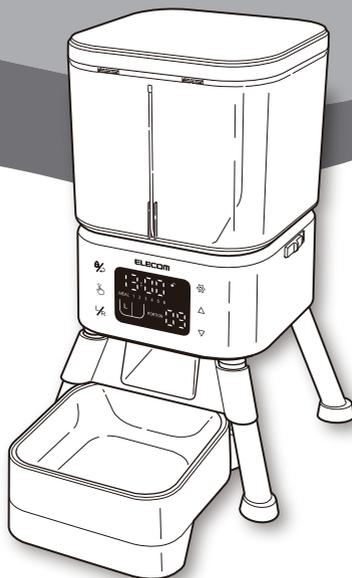


タイマー式 2 種フード対応自動給餌器 (犬・猫用)

PET-AF08WH

屋内・家庭用

取扱説明書 / 保証規定



このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に、本書を必ずお読みください。
安全にお取り扱いいただくための注意事項、操作方法を本書に記載しています。
また、本書を読み終わったあとは、大切に保管してください。

※本書では一部を除いて、“PET-AF08WH”を「本製品」と表記しています。

日本国内専用です

上記の国以外でご購入いただいたお客様はご購入国のマニュアルを参照してください。

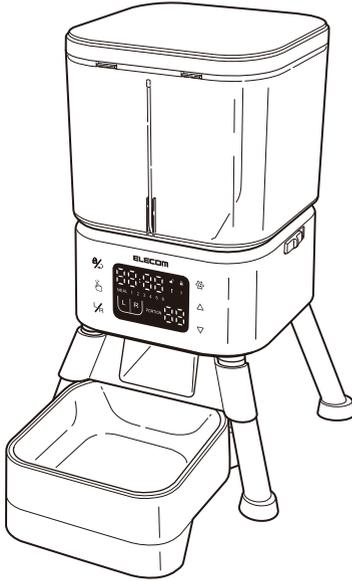
For use in Japan only.

If you made your purchase in another country, please refer to that country's manual.

www.elecom.co.jp/global/download-list/manual/

パッケージ内容の確認

ご使用前に、本製品のパッケージ内に、次のものがすべてそろっているかをご確認ください。なお、梱包には万全を期していますが、万が一、不足や破損などにお気付きの場合は、お買い上げの販売店またはエレコム製品サポートまで、速やかにご連絡ください。



- 本体 1台
- フードタンク 1個
- ふた 1個
- 仕切り板 1個
- フードガイドパーツ 1個
- フードボウル 1個
- トレイ 1個
- 脚パーツ(4本) 1セット
- 専用ACアダプター 1個
- 専用USB給電ケーブル 1本
- 乾燥剤 1個
- クイックマニュアルラベル 1枚
(操作パネルの操作方法をまとめたラベルです。
フードタンクなどに貼ってご利用いただけます。)

- 乾電池は付属していません。単3形アルカリ乾電池4本を別途ご準備ください。
- 同梱物を確認したあとのパッケージは、本製品の保管にご利用いただけます。

もくじ

パッケージ内容の確認	1
安全上のご注意	2
各部の名前	5
ご使用前に	7
フードタンク、ふた、回転フィン、仕切り板、 フードガイドパーツ、フードボウル、トレイ を洗浄する	7
組み立てと準備	8
乾電池をセットする	8
脚パーツ、フードガイドパーツを 取り付ける	9
フードボウル、トレイ、フードタンクを 取り付ける	10
乾燥剤をセットする	12
専用ACアダプターを接続する	13
ドライフードを入れ、ふたを閉める (ドライフードを補充する)	15

操作と設定	17
ロックを解除する、ロックする	17
現在時刻を設定する	17
自動で給餌する	18
自動給餌の設定を変更する	22
特定の回の給餌を中止する	24
初期設定にリセットする	25
手動で給餌する	25
お手入れと保管	26
お手入れのしかた	26
保管のしかた	26
故障かなと思ったら	27
エラー(フード詰まり)	29
仕様	30
ユーザーサポートについて	31
保証規定	32

安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本製品のご使用前に、必ずよく読んでください。

■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生ずる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。

●図記号の意味

 **警告** 「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** 「傷害を負う可能性または物的損傷が発生する可能性が想定される」内容です。

 一般的な注意事項

 めれ手禁止

 水ぬれ禁止

 一般的な禁止事項

 分解禁止

 指示を守る

 「注意していただきたいこと」への説明に、このマークを付けています。

 「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」への説明に、このマークを付けています。

警告

 取扱説明書に記載の用途以外に使用しないでください。
火災、感電、けが、故障の原因になります。

 分解や修理、改造をしないでください。
火災、感電、けが、故障の原因になります。

 屋外で使用しないでください。
火災、感電、けが、故障の原因になります。

 次のような場所で本製品を保管したり使用したりしないでください。
本製品の損傷や故障の原因になります。

- ・直射日光の当たる場所
- ・高温、多湿、ホコリが多い場所
- ・振動が多い場所
- ・ペットのケージやサークル内など、安定しない場所
- ・電子レンジ、オーブン、コンロ、ストーブなどの高熱発生器具の近い場所
- ・IH 調理器や携帯電話など電磁波や静電気を発生する機器の近い場所

 水平を保てる安定した場所で使用または保管してください。
けが、故障の原因になります。

 乳幼児の手の届く範囲で使用しないでください。
感電、けが、故障の原因になります。

 乾電池から漏れた液に触れないでください。
人体へ悪影響を与える可能性があります。液が目に入ったときや、液が漏れたときはすぐに水で洗い流し、医師の診察を受けてください。

安全上のご注意 (つづき)

警告

-  充電式電池を使用しないでください。新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を組み合わせると同時に使用しないでください。
液漏れや発熱、破裂の可能性があります、本製品の故障、けがなどの原因になります。
-  乾電池を火の中に入れてたり、加熱、分解したりしないでください。
発火、発熱、破裂、液漏れの危険があります。
-  高所から落下させるなど、乾電池に強い衝撃を与えないでください。
発火、発熱、破裂、液漏れの危険があります。
-  乾電池を保管または廃棄するとき、他の乾電池や金属製品に接触させないでください。
発火、発熱、破裂、液漏れの危険があります。
-  極性(⊕、⊖)の方向を確認し、正しく乾電池を入れてください。
発火、発熱、破裂、液漏れの危険があります。
-  長期間使用しない場合は、乾電池を外してください。
故障の原因になります。
-  挿し込みプラグ、専用 AC アダプター、USB 端子差込口、専用 USB 給電ケーブル、AC コンセントをぬらさないでください。
火災や感電の原因になります。
-  AC コンセントや挿し込みプラグの刃、刃の取り付け面を定期的に清掃してください。
火災の原因になります。
-  タコ足配線しないでください。
火災や感電の原因になります。
-  めれた手で本体の使用、専用 USB 給電ケーブルや専用 AC アダプターを抜き挿ししないでください。
火災、感電、やけどなどの原因になります。
-  日本国外で使用しないでください。
本製品は日本国内専用モデルです。海外での使用時は本製品の故障、けがなどの原因になります。
-  付属の専用 AC アダプター以外を使用しないでください。
火災、感電、けが、故障の原因になります。
-  専用 AC アダプターを使用するときは必ず、交流 100V ~ 240V で使用してください。
故障や火災、発火、感電、やけどなどの原因になります。
-  専用 AC アダプターを使用するときは専用 USB 給電ケーブルを持たずに、必ず先端の専用 AC アダプターを持って AC コンセントに挿し込んでください。
火災、発火、感電、けがなどの原因になります。
-  付属の専用 USB 給電ケーブル以外を使用しないでください。
火災、感電、けが、故障の原因になります。
-  専用 USB 給電ケーブルが発熱するような使いかたをしないでください。
火災、発火、感電、やけどなどの原因になります。
 - ・束ねて使用する
 - ・加工する、傷つける
 - ・引っ張る、強く曲げる、ねじるなど無理な力を加える
 - ・重いものをのせる
 - ・挟み込む、高温部に近づける

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 警告

- ⊘ 専用 USB 給電ケーブルが傷んでいたり、USB 端子の挿し込みが緩んでいたりする場合は使用しないでください。
火災、発火、感電、やけどなどの原因になります。
- ⊘ 嘔み癖のあるペットへの給餌には専用 AC アダプターを使用しないでください。
火災、感電、けが、故障の原因になります。

⚠ 注意

- ⊘ 補助を必要とする人だけ、子どもだけで使用させないでください。
感電、やけど、けが、故障の原因になります。
- ⊘ 給餌中に給餌口やフードタンク内に手を入れないでください。
けがの原因になります。
- ⊘ 落下させる、踏みつける、投げつけるなど、本体や専用 AC アダプターに強い力や衝撃、振動を与えないでください。
火災、発火、感電、やけどなどの原因になります。
- ⊘ ケージやサークル内に本製品を置かないでください。
本製品が転倒するなどして、故障の原因になります。
- ⊘ ソフトドライやセミモイスト、缶詰など、適合タイプ以外のフードをセットしないでください。
故障の原因になります。
- ⊘ 適合サイズ以外のドライフードをセットしないでください。
給餌量が不安定になるなど給餌のトラブルや、フード詰まり、故障の原因になります。
- ⊘ 汚れの拭き取りに、ベンジン、シンナー、アルコールなどの有機溶剤、熱湯を使用しないでください。また、本体を水洗いしないでください。
破損、故障の原因になります。水がかかった場合は乾いた布で拭き取り、よく乾かしてください。

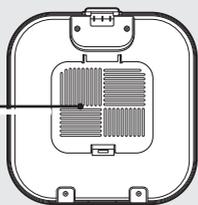


本製品および梱包材を廃棄するときは、お住まいの市区町村の指導に従ってください。

各部の名前

ふた内側

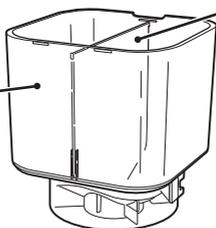
乾燥剤ポケット



ふた

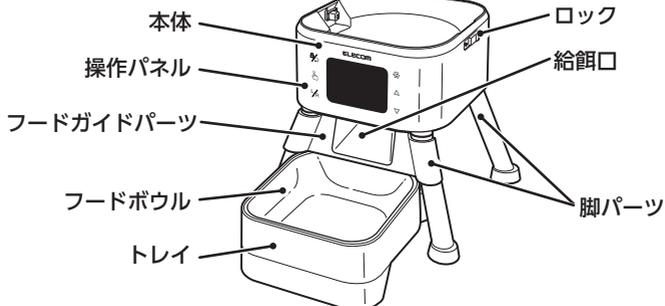


フードタンク



仕切り板

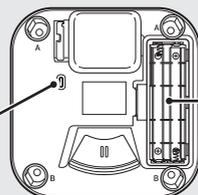
回転フィン



本体底面

乾電池ボックス

給電用 USB ポート



乾電池カバー

各部の名前 (つづき)

操作パネル

操作ロック・解除 / 1つ前の状態に戻る
3秒押すとロックが解除されます。
最後の操作から約60秒経過すると、自動的にロックされます。設定時には、1つ前の状態(操作の取り消し)に戻ります。

手動給餌
押すたびに1ポーションが給餌されます。

左給餌(L)・右給餌(R)の切り替え / 左増量給餌(L増量モード)に切り替え
押すたびに左給餌(L)・右給餌(R)を切り替えます。3秒長押しすると左増量給餌(L増量モード)に切り替わります。

時刻
現在時刻、給餌の設定時刻を表示します。

自動給餌回数
6回まで設定できます。

給餌タンク表示
左給餌(L)のときはLが、右給餌(R)のときはRが点灯します。左増量給餌(L増量モード)のときはLが緑色で点灯します。

ロック / ロック解除
ロック / ロック解除の状態をアイコンで表示します。

時計設定 / 給餌時間設定モード選択・解除
時刻合わせ、または給餌時刻を設定します。

電池残量
電池残量が低下すると電池アイコンが点灯します。

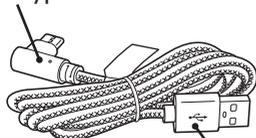
操作ボタン
時刻設定や給餌量を設定するには△▽を使用します。短押しで1ずつ増減、長押しで連続増減します。

エラー状態
フードが詰まるとエラーアイコンが点灯します。

給餌量表示
給餌するポーション数を表示します。

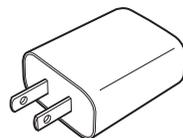
専用 USB 給電ケーブル

USB Type-C™コネクタ



USB-A コネクタ

専用 AC アダプター



ご使用の前に

初めて使用する前や、長期間使用しなかったときには各部品を洗浄し、確実にセットしてください。

■ フードタンク、ふた、回転フィン、仕切り板、フードガイドパーツ、フードボウル、トレイを洗浄する

1

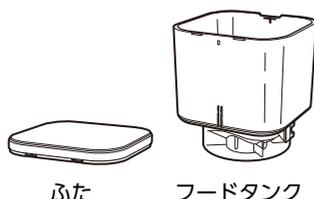
フードタンク、ふた、回転フィン、仕切り板、フードガイドパーツ、フードボウル、トレイを本体から取り外します。

- ふたの取り付け・取り外し⇒ P.15
- 仕切り板の取り付け・取り外し⇒ P.11
- フードタンク、回転フィン、フードボウル、トレイの取り付け・取り外し⇒ P.10
- フードガイドパーツの取り付け・取り外し⇒ P.9

❗ • 本体を直接洗い流したり、水に浸したりしないでください。

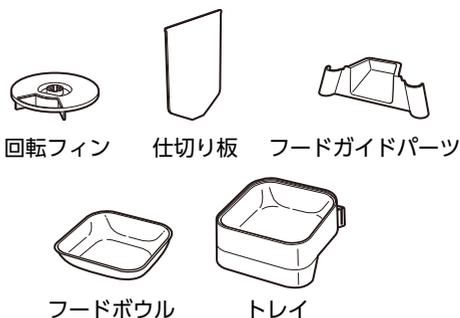
2

フードタンクおよびふたを、水または台所用中性洗剤を薄め、浸した柔らかい布を固く絞って拭き取り、その後、乾いた布で拭き取ってください。水洗いできません。



3

回転フィン、仕切り板、フードガイドパーツ、フードボウル、トレイを、薄めた中性洗剤を含ませたスポンジを使用して洗浄します。研磨剤を使用しないでください。流水で十分にすすぎます。



❗ • トレイを取り外したり洗ったりするときは、縁の部分で指を切らないようご注意ください。
気になる場合は、ゴム手袋などを着用して作業してください。

4

水気を拭き取り、十分に乾燥させます。

組み立てと準備

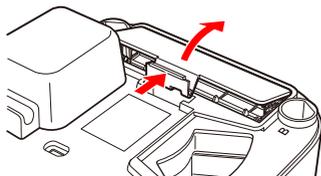
■ 乾電池をセットする

- ❗ 乾電池は付属していません。単3形アルカリ乾電池4本を別途ご準備ください。
- 乾電池は非常用の予備電源です。通常時は、乾電池が入っている場合でも、必ず、付属の専用ACアダプターを使用してください。
- 乾電池を入れずに使用すると、万が一停電などで専用ACアダプターから電源が供給されなかった場合に、時刻設定や給餌のトラブルになるおそれがあります。
- 乾電池を入れている状態で、停電になった場合または専用ACアダプターをACコンセントから抜くことで給電が停止した場合は、モーターがリセットされ回転フィンが1回転します。あらかじめご了承ください。

乾電池は本体底面にセットします。

1

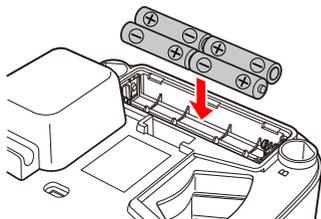
矢印の方向に爪を引き、乾電池カバーを外します。



2

単3形乾電池4本を、電極(⊕/⊖)を確認してセットします。

ばねのついている側が⊖です。

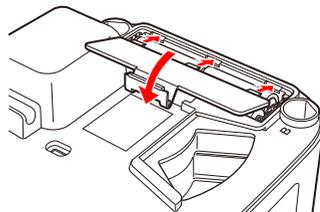


乾電池がセットされると電源がオンになり、が点灯します。

- ❗ 乾電池をセットして電源がオンになると、モーターが作動します(回転フィンを取り付けている場合は回転フィンが1回転します)。これはモーターの正常動作を確認するための初期動作であり、故障ではありません。

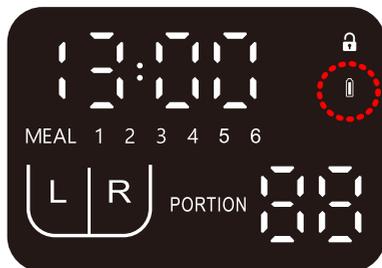
3

乾電池カバーを取り付けます。



● 乾電池の残量低下のお知らせ

乾電池の残量が低下すると、が点滅します。早めに、新しい乾電池に交換してください。



- ❗ 専用ACアダプターから電源が供給されていない状態で、乾電池を交換すると、時刻設定や給餌設定がリセットされますので、その場合は再度設定してください。

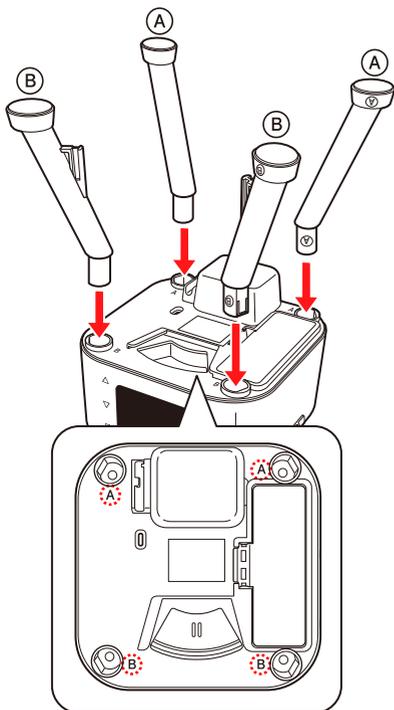
組み立てと準備 (つづき)

■ 脚パーツ、フードガイドパーツを取り付ける

1

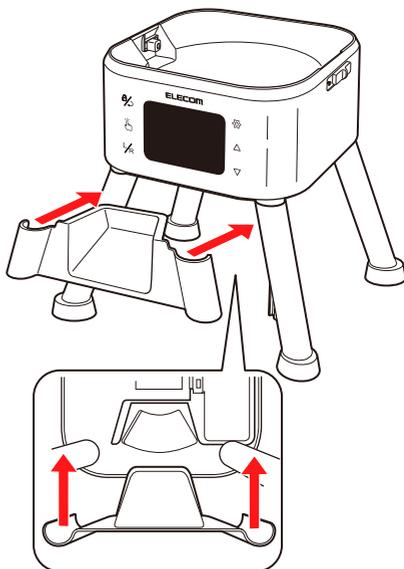
本体の底面を上にして、脚パーツ④⑤を差し込みます。

脚パーツに記載の④または⑤の表示を確認して、本体底面の脚パーツ取り付け口に差し込みます。



2

フードガイドパーツを脚パーツ④の対応する位置に取り付けます。



組み立てと準備 (つづき)

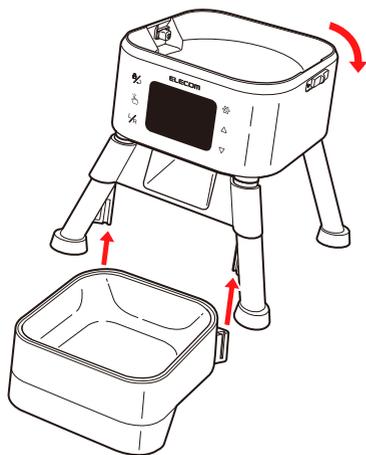
■フードボウル、トレイ、フードタンクを取り付ける

1

トレイの形に合わせて、トレイにフードボウルをセットします。

2

本体を背面側に傾け、トレイと脚パーツ⑥の取り付け部を合わせます。



3

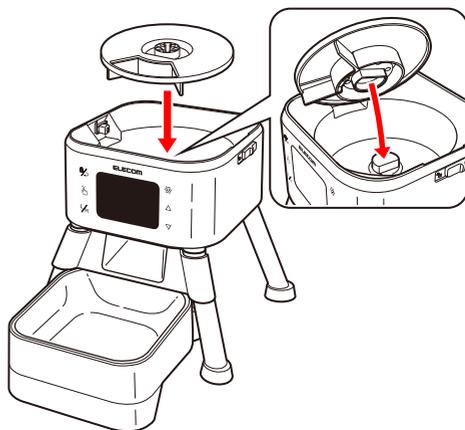
傾けた本体をゆっくり戻します。



フードボウル、トレイを取り外すときは、逆の手順で取り外します。

4

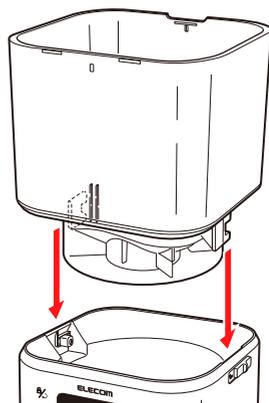
本体に回転フィンをセットします。
軸のD形状の向きを合わせてセットしてください。



回転フィンは、出荷状態では本体にセットされています。

5

フードタンクを本体に垂直にセットします。

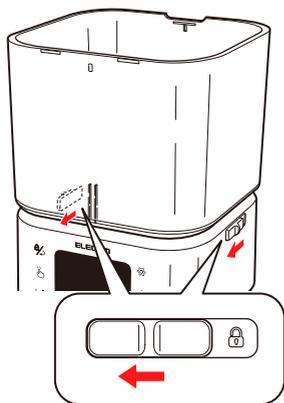


フードタンクは、出荷状態では本体にセットされています。

組み立てと準備 (つづき)

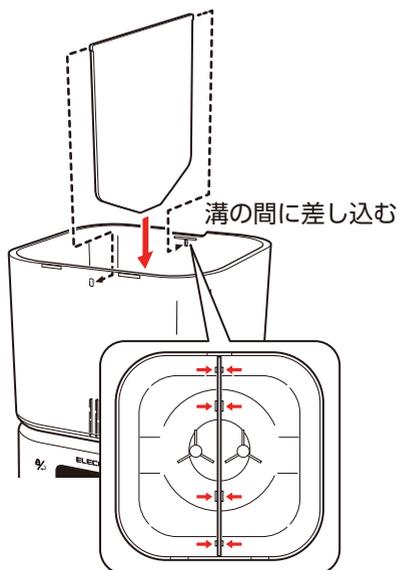
6

両サイドにあるロックつまみを矢印の方向へスライドし、ロックします。



7

フードタンクに仕切り板をセットします。



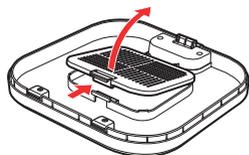
組み立てと準備 (つづき)

■ 乾燥剤をセットする

1

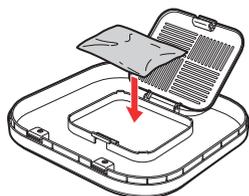
ふたの内側にある乾燥剤ポケットのカバーを開けます。

カバーの端にある爪を内側に押し込んだあと、矢印の方向に引いて開けます。



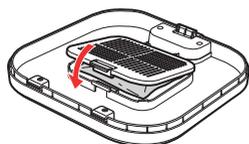
2

乾燥剤ポケットに付属の乾燥剤をセットします。



3

乾燥剤ポケットのカバーを閉じます。



- 1 カ月を目安に乾燥剤を取り替えてください。
- 乾燥剤ポケットにセットする前に、乾燥剤の袋が破れていないことを確認してください。袋が破れていると、乾燥剤がフードに混入する危険があります。
- 付属の乾燥剤を取り替える場合は、別売の「シリカゲル乾燥剤 6 個入 (PET-AFD1)」を購入してください。

4

フードタンクのふたを閉めます。

- ドライフードを入れ、ふたを閉める (ドライフードを補充する) ⇒ P.15

組み立てと準備 (つづき)

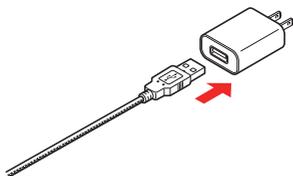
■専用 AC アダプターを接続する

専用 AC アダプターに接続した専用 USB 給電ケーブルを、本体底面にセットします。

- ❗ 乾電池は非常用の予備電源です。通常時は、乾電池が入っている場合でも、必ず、付属の専用 AC アダプターを使用してください。

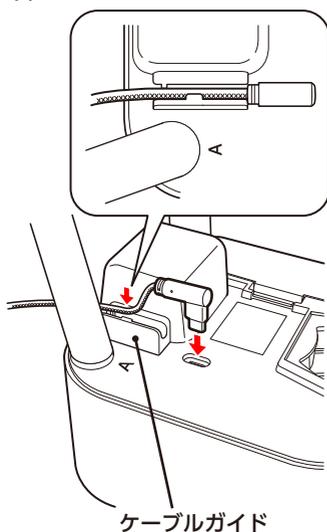
1

付属の専用 AC アダプターに専用 USB 給電ケーブルを接続します。



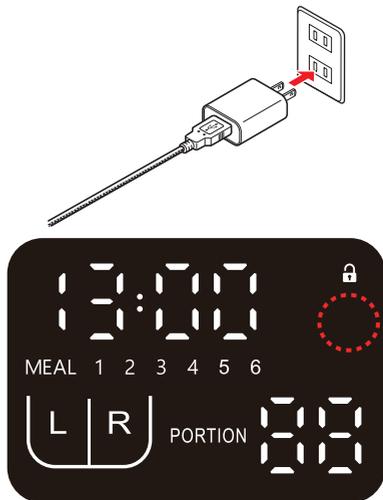
2

本体底面にある給電用 USB ポートに USB Type-C コネクタを接続します。



3

AC コンセントに専用 AC アダプターを挿すと、電源がオンになり🔊が消灯します。



- ❗ 乾電池をセットしていない状態で専用 AC アダプターを接続して電源がオンになると回転フィンが 1 回転します。これはモーターの正常動作を確認するための初期動作であり、故障ではありません。回転が停止してからフードをセットしてください。
- 専用 AC アダプターを AC コンセントから抜くと、モーターがリセットされ、回転フィンが 1 回転しますが、これは故障ではありません。リセット後はすぐに現在時刻表示に戻り、現在時刻や給餌スケジュールは保存されます。給餌器を移動するなど、一時的に電源をオフにする場合は、本体から専用 USB 給電ケーブルを抜いてから移動してください。
※本体からケーブルを抜いても、モーターはリセットされないため、回転フィンは 1 回転しません。

組み立てと準備 (つづき)

-
- ⚠ • 噛み付いたり 引っかいたりする心配があるペットに使用する場合は、専用 USB 給電ケーブルの破損に注意してください。専用 USB 給電ケーブルに破損が見つかった場合は、すぐに使用を中止してください。交換品として以下の当社製品をご購入ください。
MPA-ACYS12NWH(やわらか耐久ケーブル)
-

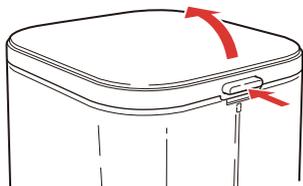
組み立てと準備 (つづき)

■ ドライフードを入れ、ふたを閉める(ドライフードを補充する)

- ❗ 専用 AC アダプターや乾電池をセットすると電源がオンになり、回転フィンが 1 回転します。これはモーターの正常動作を確認するための初期動作であり、故障ではありません。回転が停止してからフードをセットしてください。

1

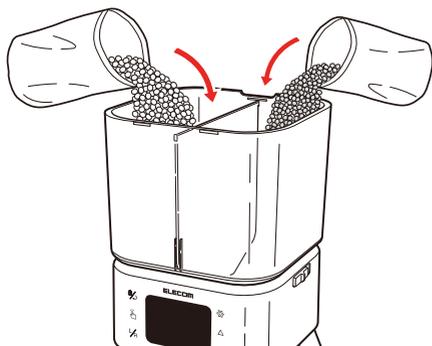
ストッパーを矢印の方向に押しながら、ふたを開けます。



2

左右 (L/R) のフードタンクに 2 種類のドライフードを入れます。

- ❗ 使用できるのはドライタイプのみです。
- ・半生・セミモイストタイプ・缶詰などのウェットタイプのフードや、形状にばらつきのあるおやつは使用できません。

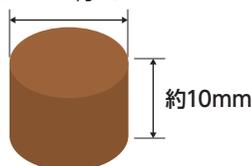


- ・左右 (L/R) のフードタンクに同じフードを入れる場合でも、仕切り板は必ず付けた状態で使用してください。

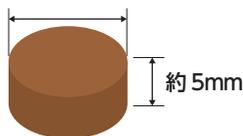
- ・適合サイズ以外のドライフードは、フード詰まりによる故障の原因になりますので使用できません。大型犬用フードのような大粒タイプのものは、適合サイズをご確認のうえ、左増量給餌 (L 増量モード) をご使用ください。
- ・適合サイズであってもフードの粒や形状、重なり方により詰まる場合があります。様子を見ながらご使用ください。

● 適合するフードサイズ

- ・左増量給餌 (L 増量モード)
直径約 2 ~ 15mm、厚み約 10mm 以下
約 2mm ~ 約 15mm



- ・左給餌 (L) / 右給餌 (R)
直径約 2 ~ 15mm、厚み約 5mm 以下
約 2mm ~ 約 15mm

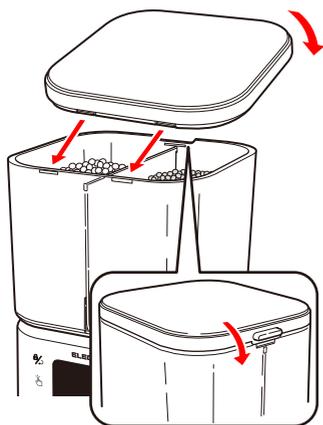


- ・適したサイズのフードを使用しているも、形状や密度に応じては、給餌量に誤差が生じることがあります。
- ・形状やフードタンク内の重なり具合によっては、給餌口で詰まる場合があります。適量が給餌されない場合は、フードタンク内のフードを確認してください。

組み立てと準備 (つづき)

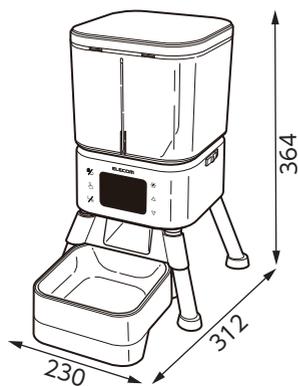
3

ふたをフードタンクにセットします。



●完成品サイズ

[幅]約230×[奥行]約312×[高さ]約364mm

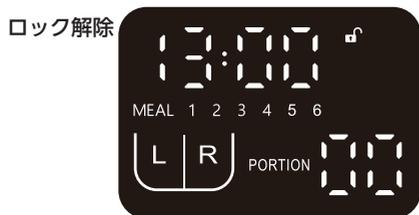
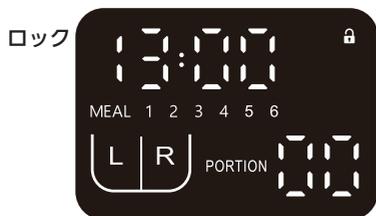


操作と設定

■ ロックを解除する、ロックする

本製品は誤動作を防止するために、ロック機構を備えています。時刻、給餌方法などを操作する場合は、ロックを解除します。

ロック解除、ロックとも $\frac{\text{時計アイコン}}{\text{時計アイコン}}$ を3秒以上、長押しします。



ロックを解除してから無操作の状態です約60秒経過すると、自動的にロックされます。

■ 現在時刻を設定する

時刻は24時間表示です。



- 乾電池を入れずに、専用 AC アダプターのみを接続して本製品を使用すると、AC コンセントから専用 AC アダプターが抜けたり、停電などで AC 電源が供給されなかったりした場合に、現在時刻がリセットされます。その場合は再度設定してください。
- 乾電池を入れている状態で、停電になった場合または専用 AC アダプターを AC コンセントから抜くことで給電が停止した場合は、モーターがリセットされ回転フィンが1回転します。あらかじめご了承ください。

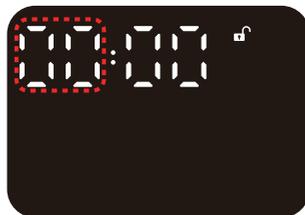
1

$\frac{\text{時計アイコン}}{\text{時計アイコン}}$ を3秒以上、長押ししてロックを解除します。

2

$\frac{\text{設定アイコン}}{\text{設定アイコン}}$ を3秒長押しします。

時が点滅します。



操作と設定 (つづき)

3

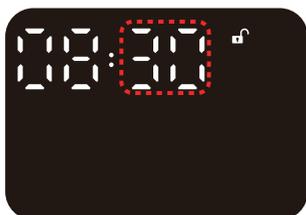
設定する時刻まで▽ △で(時)を合わせたら、を短押しして確定します。

時が決定されたあと、分が点滅します。



4

手順3と同様の手順で、(分)を設定し、を短押しして確定します。



時刻の設定中に、1つ前の状態に戻る(操作の取り消し)場合はを1回押します。

■自動で給餌する



給餌時刻、給餌タンク、給餌量を設定して、タイマーで1日最大6回まで自動で給餌できます。

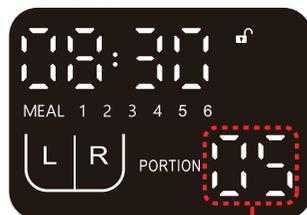
・本製品では給餌量の単位を「ポーション」と呼びます。

左給餌(L)：約15±3g

右給餌(R)：約11±3g

左増量給餌(L増量モード)：約21±3g

・詳しい給餌量については「自動給餌/手動給餌で給餌される量の目安⇒P.21ページ」を参照してください。



5 ポーションの給餌量が設定されています。

・自動給餌の設定中に、1つ前の状態に戻る(操作の取り消し)場合はを1回押します。



・乾電池を入れずに、専用ACアダプターのみを接続して本製品を使用すると、ACコンセントから専用ACアダプターが抜けたり、停電などでAC電源が供給されなかったりした場合に、給餌設定がリセットされます。その場合は再度設定してください。

1

を3秒以上、長押ししてロックを解除します。

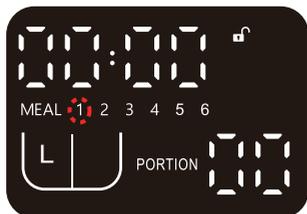
・ロックを解除する、ロックする⇒P.17

操作と設定 (つづき)

2

🔒を短押しします。

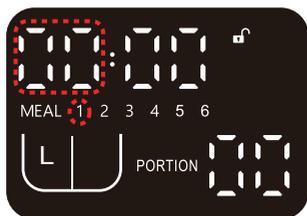
1 回目 (MEAL : 1) の給餌が点滅します。



3

🔒を短押しします。

1 回目 (MEAL : 1) の給餌時間の (時) が点滅します。



4

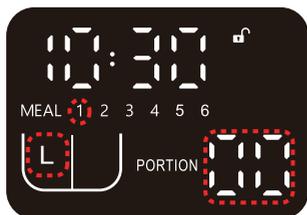
▽ △ で (時) を合わせたら、🔒を短押しで確定します。

時が決定されたあと、右側の数字 (分) が点滅します。

5

手順 4 と同様の手順で、(分) を設定します。

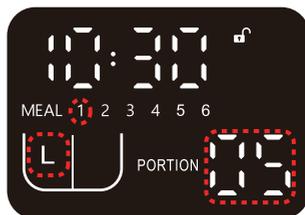
(分) が決定されたあと、給餌タンク表示の (L) と左給餌 (L) の給餌量の数値が点滅します。



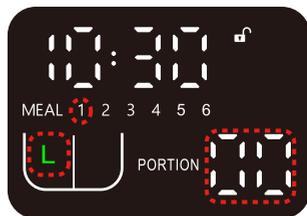
6

希望するポーション数まで▽ △ を押し、🔒を短押しで左給餌 (L) のポーション数を確定します。

00 から 12 の間でポーション数を設定できます。左給餌 (L) の給餌量が設定されたあと、給餌タンク表示の (R) と右給餌 (R) の給餌量の数値が点滅します。



- 左増量給餌 (L 増量モード) を選択するには、🔒を 3 秒長押しします。(操作パネルの「L」の表示が緑色に点灯します)
- 左増量給餌 (L 増量モード) から左給餌 (L) に戻るときも🔒を 3 秒長押しします。(操作パネルの「L」の表示が白色に戻ります)



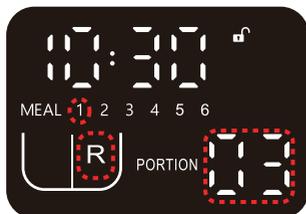
- 左増量給餌 (L 増量モード) と左給餌 (L) は、組み合わせて設定することはできません。

操作と設定 (つづき)

7

手順 6 と同様に希望するポーション数まで▽ △ を押し、☆ を短押しで右給餌 (R) のポーション数を確定します。

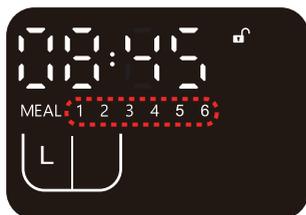
00 から 12 の間でポーション数を設定できます。



8

設定する給餌回数分、手順 2 から 7 を繰り返します。

最大 6 回の自動給餌を設定できます。操作パネル中央部には、自動給餌を設定した回数が表示されます。



この例では 6 回の自動給餌が設定されています。

9

6 回目の給餌量を設定したら☆ の短押しで設定を終わめます。

途中で設定を終わりたい場合は、☆ を 3 秒長押しします。

何もしていない状態で約 30 秒以上経過すると、現在時刻の表示に戻ります。

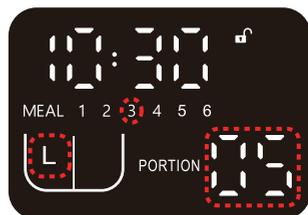
給餌プランは 24 時間経過すると、設定した給餌プランをリピートします。



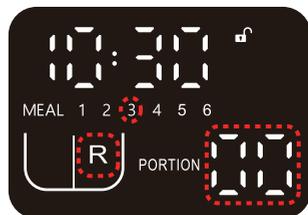
- 給餌プランは設定した順番に関わらず、設定した時刻になると給餌を実行します。
- 給餌を終えた設定は、該当する設定の数字が消灯します。
- 現在時刻より前の給餌時刻を設定すると、該当する設定の数字は点灯しません。次の日の 0 時を過ぎると数字が点灯します。



- 特定の給餌回で左・右のどちらかのみ給餌したい場合は、給餌しない側のポーション数を「00」にすると、給餌なくなります。
<例> 3 回目を左のみ 5 ポーション給餌、右は給餌しないに設定する場合



左給餌 (L) を 5 ポーションにする。



右給餌 (R) を 0 ポーションにする。

操作と設定 (つづき)

● 自動給餌/手動給餌で給餌される量の目安



- 給餌量の単位は「ポーション」で表示されます。
- 重量 (g) は目安です。ドライフードのサイズや形状、密度などに応じて、誤差が生じます。実際に使用する前にテストし、出てくる量を確認してから、給餌設定を完了してください。

給餌量設定 (ポーション)	給餌量の目安		
	左増量給餌 (L 増量モード)	左給餌 (L)	右給餌 (R)
00	給餌なし	給餌なし	給餌なし
01	約 21g	約 15g	約 11g
02	約 42g	約 30g	約 22g
03	約 63g	約 45g	約 33g
04	約 84g	約 60g	約 44g
05	約 105g	約 75g	約 55g
06	約 126g	約 90g	約 66g
07	約 147g	約 105g	約 77g
08	約 168g	約 120g	約 88g
09	約 189g	約 135g	約 99g
10	約 210g	約 150g	約 110g
11	約 231g	約 165g	約 121g
12	約 252g	約 180g	約 132g

操作と設定 (つづき)

■ 自動給餌の設定を変更する

時刻、給餌タンク、給餌量の設定を変更します。

1

🔒を3秒以上、長押ししてロックを解除します。

• ロックを解除する、ロックする⇒ P.17

2

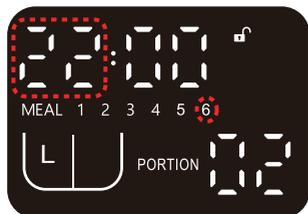
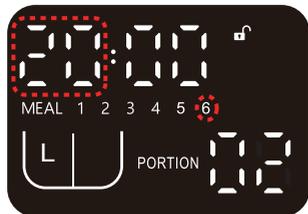
🔗を短押しし、1回目の数字が点滅しているときに、▽ △を押して、変更を希望する給餌回を🔗を短押しで確定します。

3

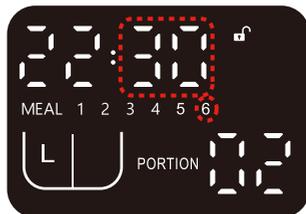
▽ △を押して、(時)を設定して、🔗を短押しで確定します。

時が決定されたあと、右側の数字(分)が点滅します。

<例> 6回目の給餌時間20時00分を22時30分に変更する場合



続けて、▽ △で(分)を設定して、🔗を短押しで確定します。

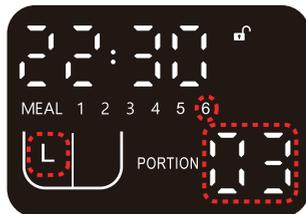
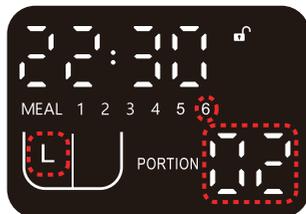


給餌量を変更しない場合は、🔗を3秒長押しして、設定を終えます。

4

▽ △で、給餌量を変更します。

<例> 左給餌(L)の給餌量を2ポーションから3ポーション変更する場合

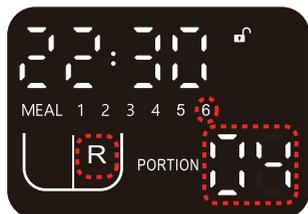
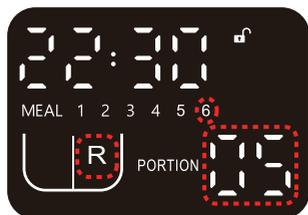


🔗を短押しで確定します。

左給餌(L)の給餌量が設定されたあと、給餌タンク表示の(R)と給餌量の数値が点滅します。

操作と設定 (つづき)

<例> 右給餌 (R) の給餌量を 5 ポーションから
4 ポーションに変更する場合



5

🔗を3秒長押しして、設定を終わります。

操作と設定 (つづき)

■ 特定の回の給餌を中止する

特定の回の給餌を中止します。

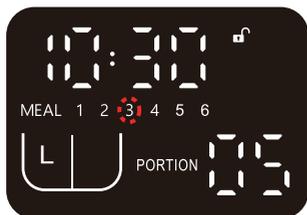
1

☞を3秒以上、長押ししてロックを解除します。

• ロックを解除する、ロックする⇒ P.17

2

☞を短押しし、1回目の数字が点滅しているときに、▽ △を押して、変更を希望する給餌回を☞を短押しで確定します。



例：3回目の給餌を中止する場合。

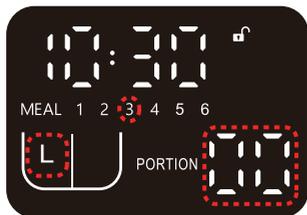
3

☞を2回短押しします。

左給餌(L)の給餌量の設定になります。

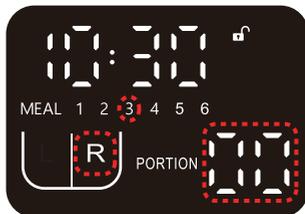
4

▽ △で、左給餌(L)の給餌量を[00]に変更し、☞を短押しで確定します。



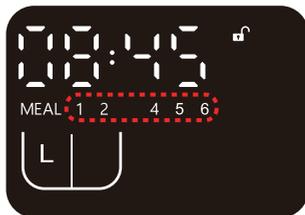
5

▽ △で、右給餌(R)の給餌量を[00]に変更し、☞を短押しで確定します。



6

☞を3秒長押しして、設定を終わめます。



3が消灯します。

操作と設定 (つづき)

■ 初期設定にリセットする

1

を3秒以上、長押ししてロックを解除します。

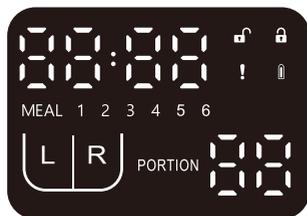
- ロックを解除する、ロックする⇒ P.17

2

とを5秒以上、同時に長押しします。

操作パネルにアイコンがすべて表示され、すべての設定がリセットされ回転フィンが1回転します。フードを入れた状態でリセットすると、フードが出てくるので注意してください。

- リセットされると現在時刻は「」となります。



■ 手動で給餌する

自動給餌を設定している場合でも、いつでも手動で給餌できます。

1

を3秒以上、長押ししてロックを解除します。

- ロックを解除する、ロックする⇒ P.17

2

を押して給餌タンクを選択して、必要な給餌量分、を押します。

を押した回数分、給餌されます。



- 左増量給餌(L増量モード)を選択するには、を3秒長押しします。(操作パネルの「L」の表示が緑色に点灯します)
- を押すと、1回につき1ポーション分が給餌されます。
左給餌(L)：約 15 ± 3g
右給餌(R)：約 11 ± 3g
左増量給餌(L増量モード)：約 21 ± 3g
- 給餌量は「自動給餌 / 手動給餌で給餌される量の目安⇒ 21 ページ」を参照してください。

お手入れと保管

■ お手入れのしかた

- ❗ お手入れの前に必ず、専用 USB 給電ケーブルを本体から取り外し、専用 AC アダプターを AC コンセントから抜いてください。

● 本体、フードタンク、ふた

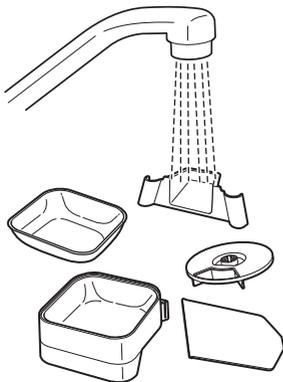
- ❗ 本体、フードタンク、ふたは、絶対に水洗いしないでください。またベンジン、シンナー、アルコール、熱湯を使用しないでください。

汚れたときは、水または台所用中性洗剤を薄め、浸した柔らかい布を固く絞って拭き取り、その後、乾いた布で拭き取ってください。

● 回転フィン、仕切り板、フードガイドパーツ、フードボウル、トレイ

- ❗ トレイを取り外したり洗ったりするときは、縁の部分で指を切らないようご注意ください。気になる場合は、ゴム手袋などを着用して作業してください。

本体から各種パーツを取り外して、薄めた中性洗剤を含ませたスポンジで洗浄してください。研磨剤は使用しないでください。洗浄後は流水で十分にすすいでください。水気を拭き取り、しっかり乾かしてください。



- 回転フィン、仕切り板、フードガイドパーツ、フードボウル、トレイを洗浄する
⇒ P.7

■ 保管のしかた

保管の前に、お手入れ方法に従って、汚れを取り除き、自然乾燥させてください。

1

乾電池を取り外します。

2

購入時のパッケージ(箱)などを使って収納し、湿度の低い冷暗所に、水平を保てる状態で保管します。

- ❗ 専用 AC アダプターを AC コンセントから抜いても、乾電池が入っていると、本製品は動作を続けます。長時間使用しないときは、液漏れが発生しないように、乾電池を取り外してください。

故障かなと思ったら

こんなとき

液晶画面が表示されない

専用 AC アダプターだけを使用

▶ 専用 AC アダプターのプラグは、AC コンセントに挿し込まれていますか。

▶ 専用 USB 給電ケーブルが本体の給電用 USB ポートに挿し込まれていますか。

▶ 専用 USB 給電ケーブルが専用 AC アダプターの USB ポートに挿し込まれていますか。

乾電池だけを使用

▶ 電極(⊕/⊖)を逆にして乾電池をセットしていませんか。

▶ 操作パネルに電池残量の低下を知らせる B が点滅していませんか。

自動給餌の時刻になっても、ドライフードが給餌されない

▶ ドライフードがフードタンクや給餌口に詰まっていますか。

▶ 給餌口の付近にドライフードが多く残っていませんか。

▶ 操作パネルに電池残量の低下を知らせる B が点灯していませんか。

給餌されるドライフードの量が設定した量と異なる

▶ 正しく給餌量を設定できていますか。

▶ 適したサイズのドライフードを使用していますか。

▶ 給餌口の付近にドライフードが多く残っていませんか。

▶ フードタンクと本体が正しくセットされていますか。

考えられる原因

対処のしかた

▶ 専用 AC アダプターのプラグを、AC コンセントに挿し込んでください。

▶ 専用 USB 給電ケーブルを、本体の給電用 USB ポートに挿し込んでください。

▶ 専用 USB 給電ケーブルを、専用 AC アダプターの USB ポートに挿し込んでください。

▶ 電極(⊕/⊖)を正しく乾電池にセットしてください。

▶ 4 本すべての乾電池を新品に交換してください。

▶ フードタンクを取り外し、詰まったドライフードを取り除いてください。

▶ 給餌口の付近に残っているドライフードを取り除いてください。

▶ 4 本すべての乾電池を新品に交換してください。

▶ 給餌量の設定内容を確認してください。

▶ 直径(一辺)約 2mm ~ 約 15mm、厚み約 5mm 以下(左増量給餌(L 増量モード)は 10mm 以下)を目安にしてください。

▶ 給餌口の付近に残っているドライフードを取り除いてください。

▶ フードタンク、本体を手順の通り確実にセットしてください。

故障かなと思ったら (つづき)

こんなとき

回転フィンが
1回転した

考えられる原因

専用 AC アダプターを AC コンセントに挿して電源をオンにしましたか。(乾電池をセットしていない状態)

乾電池をセットして電源をオンにしましたか。(専用 AC アダプターを AC コンセントに挿していない状態)

専用 AC アダプターを接続し、乾電池もセットした状態で給餌器を使用中に、AC コンセントから専用 AC アダプターを抜きましたか。

専用 AC アダプターを接続し、乾電池もセットした状態で給餌器を使用中に、停電になりましたか。

☼と▽を5秒以上、同時に長押ししましたか。

対処のしかた

専用 AC アダプターや乾電池をセットして電源がオンになると回転フィンが1回転します。これはモーターの正常動作を確認するための初期動作であり、故障ではありません。回転が停止してからご使用ください。

専用 AC アダプターを AC コンセントから抜くと、モーターがリセットされ、回転フィンが1回転します。これはモーターの正常動作を確認するための動作であり、故障ではありません。回転が停止してからご使用ください。リセット後はすぐに現在時刻表示に戻り、現在時刻や給餌スケジュールは保存されます。給餌器を移動するなど、一時的に電源をオフにする場合は、本体から専用 USB 給電ケーブルを抜いてから移動してください。
※本体からケーブルを抜いても、モーターはリセットされないため、回転フィンは1回転しません。

専用 AC アダプターを接続し、乾電池もセットした状態で給餌器を使用中に停電になった場合、モーターがリセットされ、回転フィンが1回転します。リセット後はすぐに現在時刻表示に戻り、現在時刻や給餌スケジュールは保存されます。

☼と▽を5秒以上同時に長押しすると、すべての設定がリセットされ回転フィンが1回転します。フードを入れた状態でリセットすると、フードが出てくるので注意してください。

※以上のことをお調べになり、直らない場合や、その他の異常・故障がある場合は、ご自分で修理せずに、お買い上げの販売店またはエレコム製品サポートまでご連絡ください。[ユーザーサポートについて⇒31ページ]

故障かなと思ったら (つづき)

■エラー (フード詰まり)

操作パネルにエラーアイコン!が点灯している場合、ドライフード詰まりが発生しています。詰まったドライフードを取り除いてください。



仕様

定格電圧	DC5V
消費電力(最大)	作動時(最大):1W 待機時:0.2W
電源	AC100~240V 出力 DC5V/1A または単3形アルカリ乾電池×4本(別売※非常用予備電源として) ※マンガン乾電池、充電式電池の使用は避けください。
給電ポート	USB Type-C™ポート
フードタイプ	ドライフード専用
フードボウル	1個(1匹用)
最大容量(質量)	約4L(左側 約2L+右側 約2L)/ドライフード約2.2kg(左側 約1.1kg+右側 約1.1kg) ※質量は目安です。フードの形状や密度、保存環境などにより変動します。
材質	本体/フードタンク/ふた/トレイ:ABS フードボウル:ステンレス
本体サイズ	[幅]約230mm×[奥行]約207mm×[高さ]約364mm(フードボウル含まず)、 [幅]約230mm×[奥行]約312mm×[高さ]約364mm(フードボウル取り付け時)
質量	約1.3kg(フードボウル、専用ACアダプター、専用USB給電ケーブル、乾燥剤含まず)
付属品	専用ACアダプター(入力:AC100V~240V 出力:5V/1A)、 専用USB給電ケーブル(ケーブル長約1.5m ※コネクタ部含まず)、乾燥剤
使用温度・湿度	温度5~40℃ 湿度10~85%(結露なきこと)
保存温度・湿度	温度-10~60℃ 湿度5~90%(結露なきこと)
生産国	中国

● 電気代の目安

1日6回、1回あたり左給餌(L)と右給餌(R)を各6ポーションずつ給餌した場合 1カ月約4円
※1kWh 31円で計算しています。

※こちらの電力量料金はあくまで目安です。詳細な電力量料金は、ご契約の電力会社にお問い合わせください。

ユーザーサポートについて

選べる! 充実サポート



LINE チャット でサポート

LINEアプリから
友だち追加でかんたんに
チャットでお問い合わせ!



Web チャット でサポート

ブラウザからでも
会員登録なしにお気軽に
ご相談いただけます。



チャット
サポートは
QR
からアクセス!



電話でサポート

エレコム製品サポートからカテゴリーごとに「よくあるご質問」や「サポートコミュニティ」をご紹介します。電話によるサポートが必要な場合は、サポートダイヤルをご用意しております。

連絡先はコチラから
8056.jp

※LINEおよびLINEヤフーロゴは、LINEヤフー株式会社の登録商標です。

日本以外でご購入されたお客様は、購入国の販売店舗へお問い合わせください。エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用によるお問い合わせ・サポート対応はいたしかねます。また、日本語以外の言語でのサポートはいたしかねます。商品交換は保証規定に沿って対応いたしますが、日本以外からの商品交換は対応いたしかねます。

A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchase for enquiries. In "ELECTECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan. Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements will be made under stipulation of the Elecom warranty, but are not available from outside of Japan.

保証規定

■保証期間

1年間

■保証対象

保証対象は本製品の本体・本製品の動作に起因する部分のみとさせていただきます。取扱説明書および消耗品は対象外です。

■保証内容

1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
※保証期間を超過している場合、有償となります。

■無償保証範囲

2. 以下の場合には、保証対象外となります。
 - (1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
※購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの(レシート・納品書など)を指します。
 - (2) 購入証明書に偽造・改変などが認められた場合。
 - (3) 中古品として本製品をご購入された場合。(リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む)
 - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動などにより故障した場合。
※使用環境条件が記載されている製品については製品記載の範囲を超えないこと。
 - (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
 - (10) ソフトウェア(ファームウェア、ドライバー他)のアップデート作業によって故障、障害が生じた場合。
 - (11) 本製品の、パッケージ、取扱説明書、ならびに弊社ホームページ内などに記載の使用方法、および注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。

- (12) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

3. 修理のご依頼は、購入証明書をお買い上げいただいた製品一式(付属品、セット品含む)に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。(返送時の送料は弊社が負担いたします。)また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 保証期間内に修理、交換により交換された、旧部品または旧製品などは返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
8. 修理期間中における代替機および貸出機のご用意はありません。

■免責事項

9. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為などの損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
10. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償などについては、弊社は一切責任を負いかねます。
11. データを取扱う際には自己責任において、必ず定期的なバックアップを取ってください。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損などについては一切保証いたしません。

■有効範囲

12. この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応はいたしかねます。

This warranty is valid only in Japan. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan.



ご使用の際このような症状はありませんか?

- 専用USB給電ケーブル、専用ACアダプターなどが異常に熱くなる
- 異臭や異常な音がする
- 本体にひびが入った、または割れた
- 本体に触れるとピリピリする
- その他の異常や故障がある

▶
ご使用中 止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、本体から専用USB給電ケーブルや乾電池を抜いてください。その後で、お買い上げの販売店またはエレコム製品サポートまでご連絡ください。

タイマー式 2 種フード対応自動給餌器(犬・猫用)

PET-AF08WH

取扱説明書

2026年2月 第1版

エレコム株式会社

- ・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- ・本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- ・本書の内容に関するご意見、ご質問がありましたら、エレコム製品サポートまでご連絡願います。
- ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合などについては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ・USB Type-C and USB-C are trademarks of USB Implementers Forum.
- ・その他本書に記載されている会社名・製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。